



らせんの働きで荷物を昇降
(第一施設工業のスパイラルリフター)

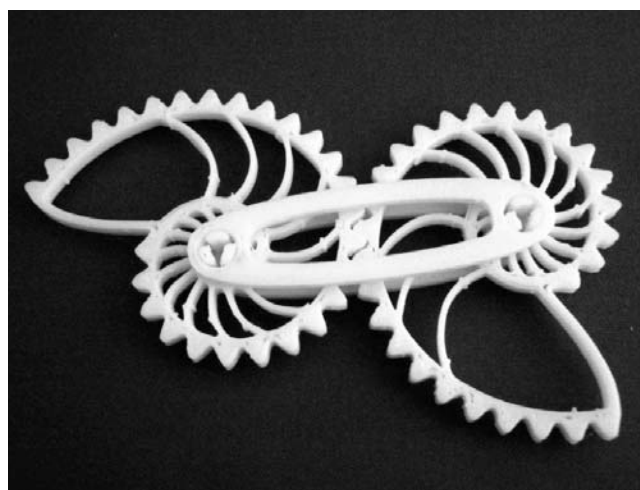
2本の柱に挟まれた荷物が、柱の周囲をくくると回るらせんでせり上がる。第一施設工業(福岡県新宮町)の垂直連続搬送機「スパイラルリフター」は、ユニークな構造で見る人をひきつける。

第一施設工業

動部が装置下部にあり、搬送物をオイルの飛散で汚すことがない。メンテナンスの手間や騒音が少ないのも特徴だ。搬送物サイズや昇降距離に応じてオーダーメイドできる。

海外の展示会などでも積極的に紹介しており、同社の篠原統社長は「とにかく見てもらえば分かる」と自信を示す。文字通り言葉に叶う商品だ。

「らせん」が生み出す 不思議



データがあれば複雑な形状も作成可能
(ホットプロシードの3Dプリンター「Blade-1」で試作した成形品)

納品まで2カ月半待ちの 人気製品

3Dプリンターへの関心が急速に高まっている。これまで金属や木材を削って作っていた試作品も、3Dデータがあればボタン一つで製作できる。ロボットや車のプラモデル作りに夢中になった世代には、趣味の分野でも活用したい製品だ。

ホットプロシード

同社の湯前裕介社長は「一般の人にとっては、よく言われる夢の機械ではない。工作機械にすぎない」と冷静に語る。発売当初は趣味でモノづくりを楽しむ個人が半数を占めたが、現在は中小企業のほか、試作費を抑えるために利用する大企業もユーザーに名を連ねる。さらに「海外6カ国から販売代理店の引き合いが来ている」という。

外製品が主流で高価。そんな中、一般にも手が届く3Dプリンターが登場した。ホットプロシード(福岡市西区)のデスクトップ機「Blade-1」の価格は13万6500円。この1年間約2000台を販売しており、現在納品まで2カ月半待ちという人気ぶりだ。

あれもこれも地場産です

メード・イン・九州のユニーク製品たち

かつて世界を席巻した「メード・イン・ジャパン」。新規性や高い機能性、故障が少ない高品質で世界中のユーザーから支持を受けてきた。しかし韓国製品や中国製品に押され、日本製はかつての輝きを失いつつある。そんな中、独創的な切り口で注目される製品群を地元・九州の企業が生み出している。世界市場に挑む「メード・イン・九州」のユニークな製品を紹介する。

元おニャン子の？ ではなくてー



静かに街を走ります(筑水キャニコムの都市部配送用3輪車「三輪駆動静香」)

筑水キャニコム

「立ち乗りひろし」「男前刈清」「フッシュカッター・ジョーシ」...思わずニヤリとしてしまうネーミング。これらの商品を次々と世に送り出しているのが、農業用作業車メーカーの筑水キャニコム(福岡県うきは市)。モノづくりは演歌だを掲げる同社、遊び心たっぷりのネーミングも、実は顧客の要望に実直に応えたいという真剣な思いを表している。そんな同社の新商品が、「三輪駆動静香」。

性歌手にかけたのは想像がつくが、そのストレートなネーミングセンスには脱帽だ。この商品は都市部向けの配送用3輪車。渋滞や路上駐車などトラック配送の問題解決へ、街中での活躍が期待されている。名は体を表すのが同社の商売。後輪のペダル駆動に加え、前輪に電動アシスト機能が付く。荷物への衝撃を軽減するためのサスペンション機能も搭載。文字通り「静かに荷物が運べる。ハードな荷物運搬の仕事も、この3輪車なら気持ちよく取り組めそう」。



一見自転車のような形状が目をはく
(有安オートの電動2輪車「ISORA(イソラ)」)

自転車? バイク?

ハイブリッド車や電気自動車(EV)が生活に浸透してきた。エコノミーエコロジという二つのエコを実現する「エコカー」は今後の自動車市場で主流を占めるようになるだろう。自動車整備業の有安オート(長崎県平戸市)の有安勝也専務は、スポーツカーを自作でEV仕様に改造し、地元の話題となった。現在普及を目指しているのが、電動2輪車の「ISORA(イソラ)」。

有安オート

「う」。昨年の発売後、1年間で20台以上を販売した。電動2輪車の主流となっているスクーター型でなく、自転車のフレームをベースにした、重量28kgで、折りたたみも可能。自転車のようにまたがって走行するスタイルも、慣れば簡単だ。パーツや色などのオーダーメイドにも対応しており、30~40代のこだわりを持った男性層に受けている。

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2013

11月12日(火)~14日(木)10:00~17:00(最終日は16:00まで)
・会場 マリンメッセ福岡(福岡市博多区沖浜町7-1)
・入場料 1000円(招待券持参者は無料)
・主催 日刊工業新聞社
今回紹介した製品をはじめ、数多くの新製品、新技術に出会えるのが、11月12日~14日にマリンメッセ福岡(福岡市博多区)で開催される「モノづくりフェア2013」だ。毎回多くの来場者でにぎわうこのイベントでは企業や団

体の出展物に加え、モノづくりの今を体感できるイベントやセミナーが盛りだくさん。ビジネスのヒントを探るために、またはモノづくりの今を知るために足を運んではいかがだろう。

主なイベント

・ものづくり中小企業事業化・マッチングフェア(企画主催:中小企業基盤整備機構九州本部)
・九州自動車部品相互展示商談会(同:九州自動車・二輪車産業振興会議)オープニング特別講演
11月12日(火)11:00~12:00
「義理と人情のモノづくり~デザインとネーミングで市場を拓く」
講師:筑水キャニコム代表取締役会長 包行均氏

モノづくり日本会議 モノづくり力徹底強化検討会

11月12日(火)13:30~16:00

特別講演「次代を見据えたモノづくり」

講師:旭化成常任相談役 蛭田史郎氏

安川電機 生産・業務本部先端生産技術センタ長 藤原博昭氏

特別企画

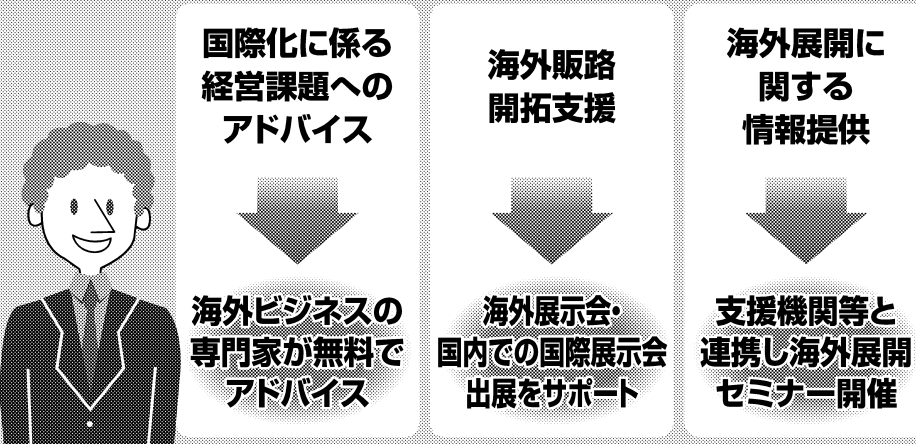
・九州発!電動二輪車試乗コーナー

参加企業:明和製作所、有安オート

展示会についてのお問い合わせは

日刊工業新聞社西部支社業務部 092・271・5715

中小企業の海外展開への取組を 個別アドバイスやセミナーなどを実施し、 支援します。



経営課題の解決のために、各分野の 専門家による無料の窓口相談、 派遣によるアドバイスを行っています。

専門家継続派遣 経営課題の解決、新事業開拓等の実現に向けて、経営ノウハウ等のソフト面を中心に総合的なハンズオン支援を行います。	戦略的CIO育成支援 経営戦略に基づくIT化計画の策定および実施に向けて、ノウハウ面のアドバイスをを行うと同時にIT人材の育成も行います。
経営実務支援 特定の経営課題の解決に向けて、実務知識・ノウハウ面からアドバイスをを行い、実務支援を通じて経営向上をサポートします。	販路開拓コーディネート 首都圏もしくは近畿圏市場へのアプローチを、テストマーケティング手法(想定市場の企業への訪問・ヒアリング)により支援します。

取引先の突然の倒産、 そんなときにあなたを守る 安心の制度があります。

経営セーフティ共済

経営セーフティ共済は、万が一取引先が倒産した場合、回収困難となった売掛金相当の資金を調達できます。

掛金の10倍の範囲内で
「最高8,000万円まで貸付け」

貸付条件は
「無担保・無保証人」

掛金は月額5千円~20万円の範囲(5千円単位)で自由に選択。損金または必要経費に算入できます。

中小企業大学校は中小企業の経営者・管理者、 また中小企業を支援する方に 高度で実践的な研修を行います。

中小企業大学校(直方校・人吉校)の特色!

- 1 経営者、後継者や管理者の方を対象とした養成型の長期研修から短期研修まで
- 2 座学だけでなく、自社の課題解決を作成する実践的な演習など
- 3 講師は各界第一線で活躍している経営コンサルタント、実務家

〈お問い合わせ先〉

中小機構 九州

独立行政法人 中小企業基盤整備機構九州本部

〒812-0038 福岡市博多区祇園町4-2 サムティ博多祇園BLDG.

TEL:092-263-1500

HP <http://www.smrj.go.jp/kyushu/>

中小企業大学校直方校

HP <http://www.smrj.go.jp/inst/nogata/>

中小企業大学校人吉校

HP <http://www.smrj.go.jp/inst/hitoyoshi/>

創業・新事業展開を支援する 中小機構のインキュベーション施設

クリエイション・コア福岡

HP <http://www.smrj.go.jp/incubation/fukuoka/>

福岡システムLSI総合開発センター

HP <http://www.ist.or.jp/lsi/>

くまもと大学連携インキュベータ

HP <http://www.smrj.go.jp/incubation/kdri/>

ながさき出島インキュベータ D-FLAG

HP <http://www.smrj.go.jp/incubation/d-flag/>